

平成29年度における決算の状況

(1) 総括事項

「県立病院中期計画（2017）」（平成29年度～平成32年度）の初年度に当たる平成29年度は、がんセンター中央病院では、患者一人一人に合わせた予防・診断・治療を行うため「個別化医療センター」を開設し、精神医療センターでは、平成26年から着手していた全面改築工事が完了し、全面オープンすることができました。あいち小児保健医療総合センターでは、増築した救急棟や新設した周産期部門を活用するため、看護師の充足など体制の充実を図りました。

また、愛知県と岡崎市は、地域のがん医療提供体制の充実等を図るため、がんセンター愛知病院の経営を平成31年4月1日に岡崎市へ移管することで合意し、平成30年3月31日に移管に関する覚書を締結しました。

経営面では、平成29年度の経常収益は前年度と比較して17億円の増収となり、経常費用は医療従事者の増加や抗がん剤の新規採用等により20億5千万円増加しました。その結果、経常収支は前年度と比較して3億5千万円悪化し、7億1千万円の経常損失となりました。

(2) 患者診療状況

平成29年度の患者診療状況については、第3表のとおりであり、入院患者延べ309,385人及び外来患者延べ350,084人を診療しました。

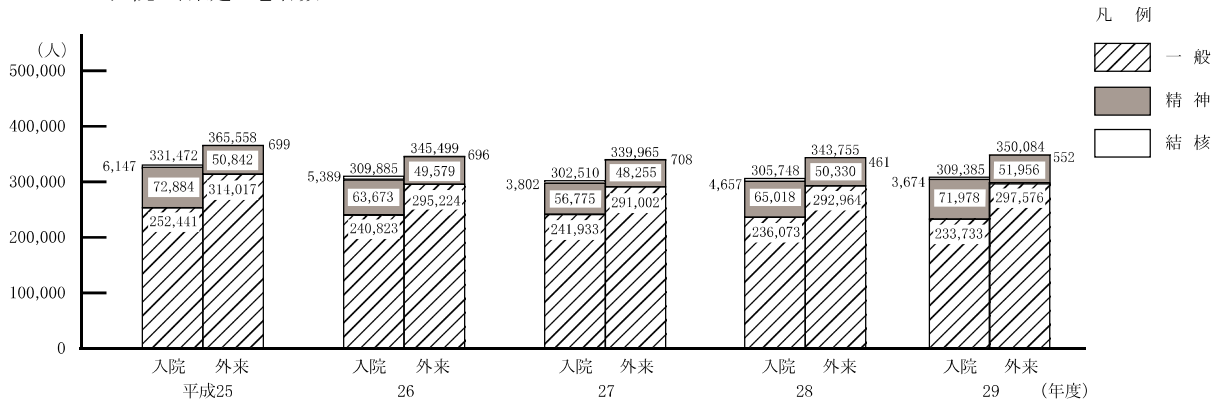
なお、患者状況の年度別推移については、第1図のとおりです。

第3表 平成29年度患者診療状況 (単位 人)

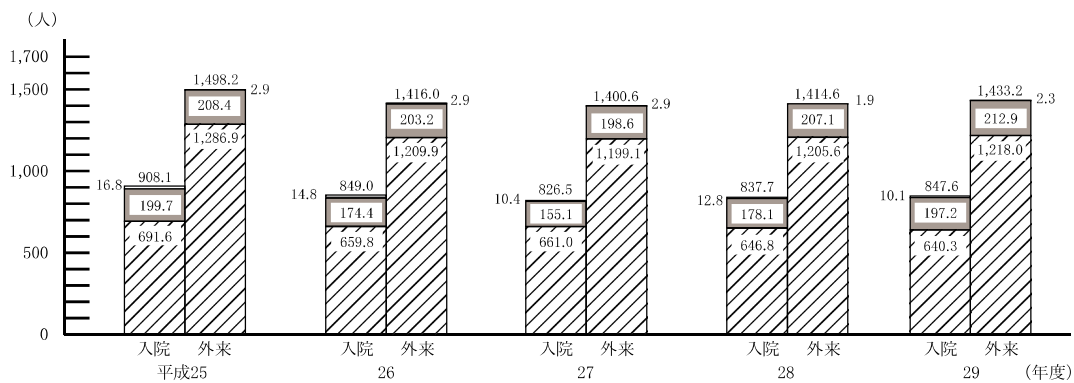
区 分		一 般		精 神		結 核		計	
		入 院	外 来	入 院	外 来	入 院	外 来	入 院	外 来
がんセンター 中央病院	延べ患者数	141,017	144,006	—	—	—	—	141,017	144,006
	1日平均患者数	386.3	590.2	—	—	—	—	386.3	590.2
がんセンター 愛知病院	延べ患者数	47,100	57,937	—	—	3,674	552	50,774	58,489
	1日平均患者数	129.0	237.5	—	—	10.1	2.3	139.1	239.8
精神医療センター	延べ患者数	—	—	71,978	51,956	—	—	71,978	51,956
	1日平均患者数	—	—	197.2	212.9	—	—	197.2	212.9
あいち小児保健 医療総合センター	延べ患者数	45,616	95,633	—	—	—	—	45,616	95,633
	1日平均患者数	125.0	390.3	—	—	—	—	125.0	390.3
計	延べ患者数	233,733	297,576	71,978	51,956	3,674	552	309,385	350,084
	1日平均患者数	640.3	1,218.0	197.2	212.9	10.1	2.3	847.6	1,433.2

第1図 患者状況の年度別推移

入院・外来延べ患者数



1日平均患者数



(3) 収益的収入及び支出

平成29年度の収益的収支は、第4表から第6表まで及び第2図のとおりであり、病院事業収益39,228,260,649円(39,101,088,467円)に対し、病院事業費は40,146,793,619円(40,048,260,034円)で、差引き947,171,567円の純損失となりました。

また、前年度からの繰越欠損金は43,290,012,110円で、これに当年度純損失947,171,567円を加え、当年度未処理欠損金44,237,183,677円となっています。

(注) ( ) は、消費税及び地方消費税を除いた額

第4表 平成29年度収益的収支 (単位 円)

区 分	予 算 額	決 算 額	決 算 増 減
第1款 病院事業収益	42,444,447,000	39,228,260,649	△3,216,186,351
第1項 医業収益	34,895,188,000	32,013,342,018	△2,881,845,982
第2項 医業外収益	7,546,828,000	7,193,264,576	△353,563,424
第3項 特別利益	2,431,000	21,654,055	19,223,055

備考 △印は、減額を示す。

支出 (単位 円)

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額
第1款 病院事業費	42,776,208,000	40,146,793,619	2,629,414,381
第1項 医業費用	41,904,946,000	39,326,839,205	2,578,106,795
第2項 医業外費用	600,995,000	559,687,828	41,307,172
第3項 特別損失	260,267,000	260,266,586	414
第4項 予備費	10,000,000	0	10,000,000

平成29年度決算の状況

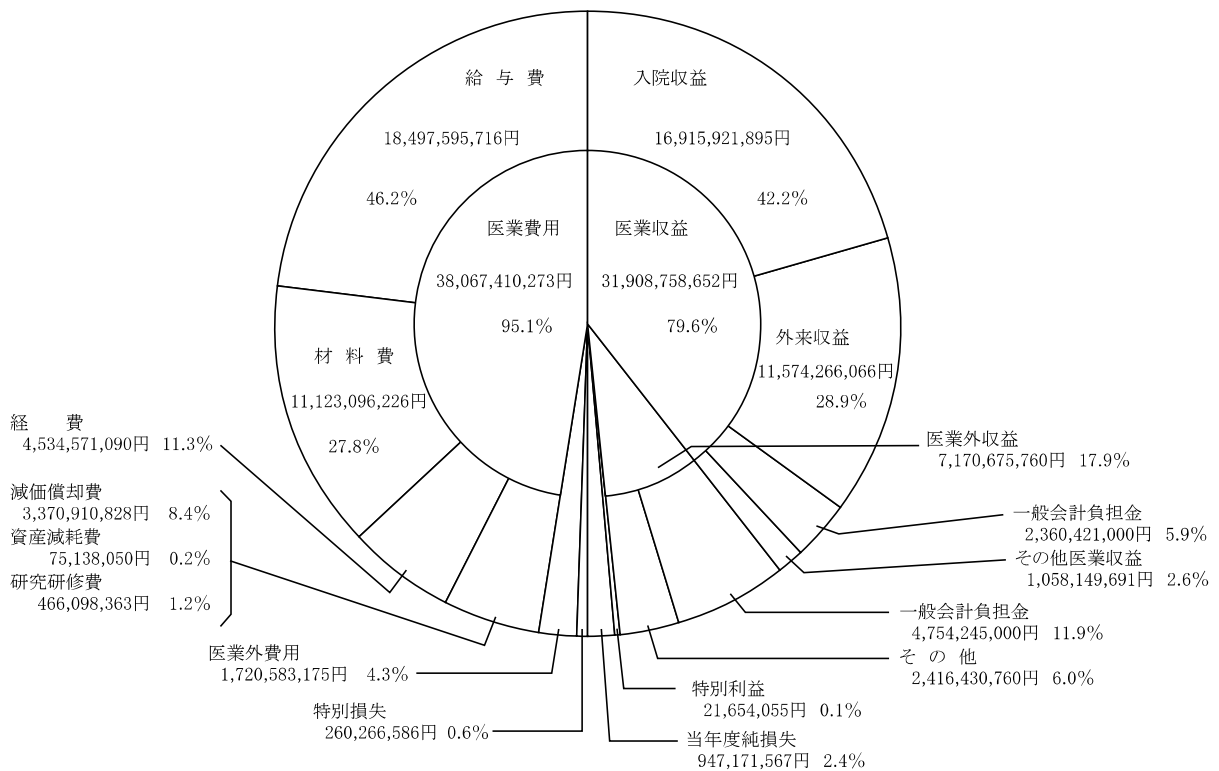
第5表

損 益 計 算 書  
(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位 円)

科 目	金 額	科 目	金 額
医 業 費 用	38,067,410,273	医 業 収 益	31,908,758,652
給 与 費	18,497,595,716	入 院 収 益	16,915,921,895
材 料 費	11,123,096,226	外 来 収 益	11,574,266,066
経 費	4,534,571,090	一 般 会 計 負 担 金	2,360,421,000
減 価 償 却 費	3,370,910,828	そ の 他 医 業 収 益	1,058,149,691
資 産 減 耗 費	75,138,050	医 業 外 収 益	7,170,675,760
研 究 研 修 費	466,098,363	一 般 会 計 補 助 金	21,308,000
医 業 外 費 用	1,720,583,175	国 庫 補 助 金	78,894,593
支払利息及び企業債取扱諸費	293,844,622	一 般 会 計 負 担 金	4,754,245,000
長期前払消費税償却	190,968,146	資 本 費 繰 入 収 益	1,643,617,000
雑 損 失	1,235,770,407	長 期 前 受 金 戻 入	284,639,764
特 別 損 失	260,266,586	そ の 他 医 業 外 収 益	387,971,403
減 損 損 失	260,266,586	特 別 利 益	21,654,055
計	40,048,260,034	当 年 度 純 損 失	947,171,567
		計	40,048,260,034

第2図 平成29年度損益図



平成29年度決算の状況

第6表

経営状況の推移

(単位 千円)

区 分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業収益(A)	29,804,678	31,392,624	33,228,461	37,538,378	39,101,088
うち一般会計負担金(B)	5,128,311	4,877,463	5,632,337	6,999,323	7,114,666
事業費用(C)	30,924,348	42,270,331	34,552,102	38,120,535	40,048,260
当年度純損益(A)-(C)	△1,119,670	△10,877,707	△1,323,641	△582,157	△947,172

備考 △印は、損失額を示す。

(4) 資本的収入及び支出

平成29年度の資本的収支は第7表のとおりであり、資本的収入5,683,465,104円に対し、資本的支出は7,087,751,910円となっています。

なお、資本的収入額が資本的支出額に不足する額1,404,286,806円は、過年度分留保資金で補填しました。

第7表

平成29年度資本的収支

(単位 円)

区 分	予 算 額	決 算 額	決 算 増 減
第1款 資本的収入	5,826,291,000	5,683,465,104	△142,825,896
第1項 企業債	3,977,300,000	3,840,400,000	△136,900,000
第2項 他会計負担金	1,698,327,000	1,698,327,000	0
第3項 他会計補助金	0	0	0
第4項 国庫支出金	125,163,000	125,877,000	714,000
第5項 雑収入	25,501,000	18,861,104	△6,639,896

備考 △印は、減額を示す。

支出

(単位 円)

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額
第1款 資本的支出	7,271,795,000	7,087,751,910	0	184,043,090
第1項 建設改良費	3,178,692,000	3,168,757,000	0	9,935,000
第2項 資産購入費	1,905,926,000	1,731,819,603	0	174,106,397
第3項 企業債償還金	2,187,177,000	2,187,175,307	0	1,693

(5) 財政状況

平成30年3月31日現在における財政状況は、第8表及び第3図のとおりです。

平成29年度決算の状況

第8表

貸借対照表  
(平成30年3月31日現在)

(単位 円)

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
固定資産	46,706,222,938	固定負債	35,494,157,753
有形固定資産	44,747,569,484	企業債	25,791,324,204
土地	5,700,068,085	建設改良費等の財源に充てるための企業債	23,641,424,204
建物	29,058,365,929	その他の企業債	2,149,900,000
構築物	1,414,957,074	リース債務	2,634,817,097
機械備品	5,037,020,196	引当金	7,068,016,452
車両	29,077,171	退職給付引当金	7,068,016,452
リース資産	3,264,357,688	流動負債	8,604,653,724
その他有形固定資産	11,050,000	企業債	2,419,160,539
建設仮勘定	232,673,341	建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,419,160,539
無形固定資産	12,935,372	リース債務	886,088,638
電話加入権	5,301,880	未払金	3,964,060,830
その他無形固定資産	7,633,492	引当金	1,200,198,861
投資その他の資産	1,945,718,082	賞与引当金	1,010,869,558
長期前払消費税	1,937,007,842	法定福利費引当金	189,329,303
その他投資	8,710,240	その他流動負債	135,144,856
流動資産	5,671,403,581	繰延収益	5,378,088,752
現金・預金	535,048,211	長期前受金	10,822,735,776
未収金	4,930,603,487	受贈財産評価額	333,334,381
貯蔵品	193,200,883	寄附金	3,181,000
未収消費税還付金	12,551,000	国庫補助金	2,889,591,805
		その他長期前受金	7,596,628,590
		長期前受金収益化累計額	△5,444,647,024
		資本金	46,110,006,670
		剰余金	1,027,903,297
		資本剰余金	1,027,903,297
		受贈財産評価額	13,589,267
		国庫補助金	744,000
		その他資本剰余金	1,013,570,030
		欠損金	44,237,183,677
		当年度未処理欠損金	44,237,183,677
計	52,377,626,519	計	52,377,626,519

備考 貸方の合計額は、欠損金が生じているため、固定負債、流動負債、繰延収益、資本金及び剰余金の合計から欠損金を差し引いた額である。

平成29年度決算の状況

第3図 貸借対照図  
(平成30年3月31日現在)

資 産		負 債 ・ 資 本	
資 産	固 定 資 産	有形固定資産 44,747,569,484円 85.43%	負 債
		無形固定資産 12,935,372円 0.02%	固定負債 35,494,157,753円 67.77%
		投資その他の資産 1,945,718,082円 3.72%	流動負債 8,604,653,724円 16.43%
	流 動 資 産	流動資産 5,671,403,581円 10.83%	繰延収益 5,378,088,752円 10.27%
<div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin: 10px 0;">           欠 損 金 44,237,183,677円 84.46%         </div>		資 本	資 本 金 46,110,006,670円 88.03%
			資本剰余金 1,027,903,297円 1.96%
		剰余金	

- 備考 1 負債・資本の合計は、欠損金が生じているため、負債・資本金及び剰余金の合計から欠損金を差し引いた52,377,626,519円（資産の合計と一致）になる。
- 2 図中の構成比は、この52,377,626,519円に対する比率を示す。